

— 上智大学 —

2月3日 TEAP 利用入試 世界史

解答

設問 1 (a)

設問 2 (d)

設問 3 (b)

設問 4 (c)

設問 5 (d)

設問 6

中東欧の国家は少数民族や無国籍者も存在し、一民族からなる国民主権国家を目指す西欧の国民国家体制をそのまま適用することが不可能な国家形態であり、また、主権を得た民族と得られなかった被抑圧民族の対立を生み、国民国家を実現するのが困難であった点。(120字)

設問 7

第一次大戦後、ヨーロッパは「十四カ条の平和原則」に基づき、国際協調と民族自決を軸とする戦後秩序の構築を試みた。しかし戦勝国は、パリ講和会議において敗戦国に対する報復や共産主義の排除を図ったためヨーロッパ国家間の分断と対立が顕在化した。さらに「平和に関する布告」を踏まえて普遍的な射程を備えた民族自決論が発表されたことでアジア・アフリカの植民地では独立を求める民族運動が展開され、ヨーロッパの覇権を動揺させた。しかし一方で、その民族自決権をアジア・アフリカには適用せず、例えば大戦中に結ばれたサイクス・ピコ協定に基づき、旧オスマン帝国領を分割して委任統治という形で支配し、またワシントン体制下においてもアジア・太平洋地域における植民地支配の現状は維持するなどヨーロッパはその覇権を立て直していった。(348字)

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

増田塾 2019 解答速報ホームページ 

早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！

解説

設問 1

(a)は 1919 年、(b)は 1930 年、(c)は 1906 年、(d)は 1857～59 年。よって、「第一次世界大戦(1914～1918 年)直後」と言えるのは、(a)である。

設問 2

(d)が正文。(a)は誤文で、ニコライ 2 世は 1917 年の三月革命で退位を余儀なくされ、臨時政府によって自由を剥奪された。その後、1918 年にイパチェフ館に幽閉されて家族ごと処刑される。(b)も「ウィッテと対立」が誤り。ウィッテは 1906 年に首相を解任され、1915 年に亡くなっている。(c)も誤文で、「血の日曜日事件」は 1905 年。

設問 3

(b)のクレマンソーは急進社会党の政治家で、日本の西園寺公望や画家のモネとの親交で知られる。

設問 4

(c)の「ズデーテン地方」はチェコスロヴァキア領。ドイツのヒトラーは 1938 年にチェコスロヴァキアに対してズデーテン地方の割譲を要求し、ミュンヘン会談を経て、併合を強行することになる。

設問 5

(d)は「セーヴル」ではなく、ローザンヌ。

設問 6

史料文に「解体されたハプスブルク帝国を民族自決の原則によって再編することは、中東欧に新たな独立国家を産み落としたが、そのことは、いかなる国家によっても公式に代表されず保護もされない少数民族さらには無国籍者の存在を浮かびあがらせることにもなっていく」「西欧の国民国家体制は全ヨーロッパに拡大し得ないものである」「(ヨーロッパの)全人口のほとんど四分の一については適用不可能な国家形態」とある。このことから、西欧の国民国家体制を国家形態の異なる中東欧に適用するのが困難であることが読み取れる。また、「国民国家の原理は該当する諸民族のごく一部に国民主権を与えたに止まり、しかもその主権はどこでも他の民族の裏切られた願いに対立する形で貫徹されたため、主権を得た民族は最初から圧制者の役割を演ずることを余儀なくされた」とある。このことから、主権を得た民族と得られなかった被抑圧民族の間に新たに対立が生じ、一つの民族(国民)で構成される国民国家を実現するのが困難であった点が読み取れる。

設問 7

第一次世界大戦前はヨーロッパがあらゆる分野において覇権を握っていた。しかし、第一次世界大戦中の平和に関する布告や十四カ条の平和原則で、ヨーロッパ以外の諸民族も視野に入れた普遍性を持つ民族自決が提案され、次第にヨーロッパという枠を超えた視点が提起されたことに基づき、アジアなどの独立運動を誘発し、ヨーロッパの覇権が揺らぐ

契機となった。しかしながら、ヨーロッパは自己の比重が軽くなるのを恐れ、旧オスマン帝国の統治地域については戦後も民族自決を適用せず、実際にはアジア・アフリカの民族自決は無視することで、ヨーロッパの覇権を立て直そうと試みたと考えることができる。

【講評】

例年通り、数問の基本的な問題と、大型論述問題で構成されている。例年、後者の難易度が非常に高いので、前者は満点を狙いたいところである。大型論述問題は例年通り、かなり歯ごたえがあり、史料文の熟読、読み取り能力が要求されるが、それを指定の文字数で時間内に簡潔にまとめるのは受験生には難しいだろう。特に設問7は指定語句も使いにくく、史料文から読み取れる事柄も限定的なので、難易度は高い。

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

増田塾 2019 解答速報ホームページ



早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！